

5 教育センターの役割（教育相談・不登校支援）

教育センターには様々な相談窓口があります。また、不登校傾向にある児童生徒のための適応教室（みっきいルーム）もあります。それらを有効に活用することによって、子どもたちの困難さを軽減したり、問題を解決する糸口を見つけられたりすることがあります。積極的に活用しましょう。

教育相談

内容：教育全般に関する相談

電話相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00

面接相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00

（要予約）

対象：幼児児童生徒、保護者、教師等

連絡先：☎83-2020（教育センター）

担当者：教育センター指導主事



あんしん相談

内容：支援の必要な子どもや障がいのある方の悩みや支援等

電話相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00

面接相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00（要予約）

対象：乳幼児から成人まで

連絡先：☎83-2020（教育センター）

担当者：教育センター指導主事

発達教育相談（面接相談）

内容：発達の遅れや偏りが気になる幼児児童生徒に関すること

日時：毎月第4金曜日 14：00～17：00（要予約）

対象：幼児児童生徒、保護者、教師等

連絡先：☎83-2020（教育センター）

担当者：医師または指導主事



青少年悩みの相談（ヤングテレホンみき）

内容：不登校、性格、親子関係、友人関係、いじめ等に関すること

電話相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00

面接相談：月曜日～金曜日 9：00～17：00（要予約）

対象：小学生から成人まで

連絡先：☎82-8686（ハローハロー）（直通）

担当者：カウンセラー（臨床心理士）

どなたでも気軽に相談できるように心がけています。
迷われたらまず電話をしてください。 ☎83-2020

適応教室（みっきいルーム）

教育センター2階に適応教室（みっきいルーム）があります。

目的：学校に行きにくい児童生徒が、学校の代わりとして適応教室に通うことによって、様々な経験や学習を通して自尊感情を高めるとともに自信を持てるようにし、将来にわたって学校復帰ができるようになることを目指しています。

対象：小中学校児童生徒

日時：月曜日～金曜日 9：00～14：00

指導者：指導員2名・青少年カウンセラー1名・指導主事

時間割：

曜日	月	火	水	木	金
9：00～	朝の会・自由時間 (あいさつ、生活のふりかえり、読書、お話など)				
10：00～	学習活動 (自分がしたいワークやプリントをする、読書など)				
11：00～	みんなの時間 (ゲーム、スポーツ、絵画、読書など)				
12：00～	昼食 (お弁当持参)				
12：45～	みんなの時間	学習活動	みんなの時間	学習活動	学習活動
13：30～	終わりの会 (掃除、1日のふりかえり、あいさつ)				

入級に先立って

適応教室を利用したいと思う場合は、まずは学校と保護者で話し合いをします。そこで、なんのために通うのかを一緒に考えます。また、入級をする前に適応教室を見学することや、体験入級をすることによって、通級の目的や意欲を具体的に考えることも大切です。

指導者から

子どもたちは勇気を振り絞って適応教室に通うことを決心します。せっかくの頑張りが継続できるように、また学校生活にも繋がりが持てるように、本人、保護者、学校、指導員が思いを一つにすることが大切です。



また、「みっきいルーム」では、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談や指導を行う上で、次の3点を大切にしています。

- ・ 学校に行きたくても行けない子どもたちの心の居場所づくりをします。
- ・ 一人一人と相談しながら、いろいろな活動をとおして学習意欲を高め、集団に参加できる力を育てるためのサポートをします。
- ・ 学校や家庭と連携し、個に応じた指導をとおして子どもたちの学校生活への復帰を支援します。

はじめの一歩として、「みっきいルーム」があります。